

災害復旧業務の進捗等について

農林水産課

1 概要

平成30年台風24号により被災した農地、農業用施設、林道の災害復旧については、国庫補助対象となる箇所の新規調査が終わり、順次工事発注ができるよう準備を進めている。

また、国庫補助対象とならない小規模なものについても、事業の振り分けを行い、速やかに復旧できるよう調整を行う。

2 国庫補助対象

農地：70箇所、農業用施設：69箇所、林道：4箇所

【事業費】工事請負費：505,444千円

農地、農業用施設・・・3月から工事発注（水路など影響が大きいものから）

○3月14日現在、以下3件の工事について契約済み。

- ・33-3,205 八橋地区災害復旧工事
- ・33-204 松谷地区災害復旧工事
- ・33-234 倉坂地区災害復旧工事

○3月15日に9件、3月29日に7件入札予定（随意契約を含む）。

○工事発注計画・・・平成31年12月末までに工事完了見込み。

3月発注	4月発注	5月発注	計
19件	26件	11件	56件

※箇所数≠工事件数（近隣の箇所は1件の工事にまとめるため）

林道・・・4月以降工事発注予定

3 小災害

農地：142箇所、農業用施設：172箇所、林道：26箇所

【事業費】工事請負費：97,791千円、補助金：21,051千円

原材料費・機械借上料：7,275千円

農地、農業用施設・・・町職員で測量・設計を行い、工事発注準備中。各種交付金や補助金などによる地元での復旧対応も依頼する予定。

○工事発注予定：118箇所（4月以降発注）

○地元対応依頼予定：196箇所（対応済みのものを含む）

林道・・・夏以降工事発注予定

4 地元による復旧対応

現在までに、補助金等による地元での復旧対応が実施されている。

- (1) 農業用水緊急確保支援補助金(取水確保のための機械代助成) 16件
- (2) 農業用施設等の補修に伴う機械代助成 15件
- (3) 農業用施設等の補修に伴う原材料費助成 4件
- (4) 多面的機能支払交付金事業による災害復旧のための特例措置 ※適用申請
町内45組織中、17組織での適用を申請

※特例を設けることにより、交付金を活用した被災箇所の応急措置及び補修・更新等の活動が可能となる。

今後も同様に地元での復旧を支援する。上記のもの以外にも、地元や施設管理団体などへの補助金(しっかり守る農林基盤補助金)により、受益者発注による災害復旧工事を支援する。

5 今後の対応

優先度の高いもの、影響範囲の大きいものから順次工事発注していくが、国への変更申請などにより、復旧が今年の作付に間に合わない見込みの箇所も多く、受益者には個別(施設の場合は代表者)に説明、協力をお願いしている。

土地改良区や多面、中山間組織に向けては、平成31年3月14日に説明会を開き、交付金、補助金の活用などを周知し、災害対応について協力をお願いすることとしている。